

iCoToBa 授業ガイド:2026 年度

受講希望者は下記の URL または QR コードから申し込んでください。



<https://forms.office.com/r/49Km7WG5Vv>

問い合わせ先：icotoba@for.aichi-pu.ac.jp

コース名： やり直し英会話 Step into English Conversation	時間：月 2	期間：13 週間
	レベル：初級～中級 CEFR A1-B1	場所：iCoToBa
担当者：Ngairé Anne KEENAN (ナイレーアン キーナン)		
コースの特徴： 基本を見直して、なるべくたくさん楽しく話すことができるようになることを目指します。 英語は苦手…と思っている人、英語の勉強はしたけれど忘れてしまった…という人、 自信はあるけれどももう一度復習したい人などにぴったりのコースです。 全学部全学科の皆さん、一緒に楽しく英語をやり直しませんか！		
内容： 第 1 回: Getting to Know You 第 2 回: All About Me 第 3 回: Tips for Speaking More Clearly 第 4 回: Everything Numbers 第 5 回: Food Across the World 第 6 回: Directions Using Public Transport 第 7 回: Directions in Town! 第 8 回: Show & Tell (My Most Treasured Possession) 第 9 回: At the Restaurant 第 10 回: Clear Pronunciation 第 11 回: Giving Instructions 第 12 回: Time & Timetables 第 13 回: Games (Teach & Play)		
どんな人に合うか？ 全学部学科の 1 年生・2 年生、英語を専攻していない学生、「英語が話せるようになりたいけど怖い」と思っている人、一応話せるけどミスが多い人		

<p>コース名： 中級の壁を破ろう！ Step up in English Conversation</p>	<p>時間：火 2 レベル：中級～上級 CEFR B1-C1</p>	<p>期間：13 週間 場所：iCoToBa</p>
<p>担当者：Ngairé Anne KEENAN (ナイレーアン キーナン)</p>		
<p><u>コースの特徴：</u> ある程度英語は話せるけれど、もう少し深い内容についても話したい人、ボキャブラリーや英語表現を増やし、自信を持って話す力をつけたい人向けのコースです。</p>		
<p><u>内容：</u> 第 1 回: Getting to Know You 第 2 回: Let Me Introduce Myself 第 3 回: Our Ancestors - then and now 第 4 回: Out & About - giving directions and assisting tourists 第 5 回: Food - my favourite dish and how to make it 第 6 回: My Favourite Place to Visit 第 7 回: Habits - good and bad 第 8 回: Emotions & Reactions 第 9 回: Debate 第 10 回: Pronunciation and Intonation 第 11 回: My Favourite App 第 12 回: Music - my favourite artist/song 第 13 回: Games (Teach & Play)</p>		
<p><u>どんな人に合うか？</u> 英語で話せる幅を広くしたい人、使える英単語を増やしたい人、 英語圏に留学する予定のある人、留学などで得た英語力を維持したい人</p>		

コース名： 文法と発音をやっつける！ English Conversation I	時間：水 3 レベル：初級～中級 CEFR A1-B1	期間：13 週間 場所：G202
--	---------------------------------------	-------------------------

担当者：Damien OKADO-GOUGH (デミエン オオカドゴーフ)

コースの特徴：

- ・英語でのコミュニケーションに自信をつける。
- ・会話の流暢さを約 100-120 wpm にする。
- ・3つの時制/相で文法の複雑さと正確さのレベルをあげる。
文法では、適切な時制の使用、主語と動詞の一致、文の構造、冠詞、複数形を含むことに注力する。
- ・学校、仕事、余暇、経験と出来事、家族、友人と同僚、希望、夢、野心、計画に関する語彙を増やし、適切に述べるようにする。そして、それらについて意見を表明し、理由を説明する。
- ・ /θ/ と /ð/ (th)、 /r/ と /l/、 /f/ と /v/、 /w/、 /ʒ/ (s) 等、音素の発音に習熟できるようにする。

内容：

第 1 回：自己紹介、コース構成、成績評価、教材の概要、対象となる音素の指導

第 2 回：最初のトピック-子供時代

子供時代についての会話を計画する。グループで会話のトピックと語彙を選択する。発音を練習する。

第 3 回：発音練習、文法の復習、試験のための会話練習、最近の出来事に関する会話

第 4 回：発音チェック①子供時代についての会話

第 5 回：会話チェック①

第 6 回：2 番目のトピック-大学生活

学生は会話のトピックと語彙を選択する。

第 7 回：発音練習

学生は、勉強、アルバイト、友達と過ごす時間など、大学生活についてのグループおよびペアでのディスカッションを行う。

第 8 回：発音チェック②大学生活についての会話

第 9 回：会話チェック②

第 10 回：3 番目のトピック-卒業後の生活

第 11 回：次の会話の話題を準備する。

第 12 回：将来の生活、キャリア、家族、希望、夢などのトピックについての話し合い。

第 13 回：会話チェック③

講師から

- ・5 分間の会話テストを 3 回 (各 30%)、発音テストを 2 回 (各 5%) します。
 - ・テストは、幼少期、大学生活、卒業後の生活をテーマに、クラスメートとペアになって会話するものです。
- 評価は、次の項目について行います。

1. 流暢さ
2. 文法 (複雑さと正確さ)
3. 語彙
4. 発音
5. コミュニケーション能力 (会話管理スキル)

しかしこれは成績をつけるためのものではありません。テストをすることによって皆さんの理解の定着を知るためのものです。いっしょに楽しく英語を学びましょう！

コース名： 英会話を極める！ English Conversation 2	時間：水 4	期間：13 週間
	レベル：中級～上級 CEFR B1-C1	場所：G202

担当者：Damien OKADO-GOUGH (デミエン オオカドゴーフ)

コースの特徴：

- ・英語でのコミュニケーションに対する自信をつける。
- ・会話の流暢さを約 120-150 wpm (ネイティブのスピードとほぼ同じ) にする。
- ・会話の文法の複雑さと正確さのレベルをあげる。
- ・時事問題、私生活、メディア、文学、それぞれが興味を持つその他のトピックに関する語彙を増やし、適切に述べるようにする。
- ・ /θ/ と /ð/ (th)、/r/ と /l/、/f/ と /v/、/w/、/ʃ/ (s) 等、音素の発音に習熟できるようにする。

内容：

第 1 回：自己紹介、コース紹介 - 発音指導

第 2 回：最初のトピックを選択

学生はクラスで議論する最初のトピックを選択する。

第 3 回：トピック 1 を理解する - トピック内の問題を読んで議論する。

第 4 回：発音評価①トピック 1 についての会話

第 5 回：会話評価①

第 6 回：学生はクラスで議論する 2 番目のトピックを選択する。トピック 2 を理解する。

トピック内の問題を読んで議論する。

第 7 回：発音チェック①トピック 2 についての会話

第 8 回：会話チェック①

第 9 回：会話チェック②

第 10 回：学生はクラスで議論する 3 番目のトピックを選択する。トピック 3 を理解する。

トピック内の問題を読んで議論する。

第 11 回：発音評価③ トピック 3 についての会話

第 12 回：会話評価③

第 13 回：復習クラス

講師から

- ・ 5 分間の会話テストを 3 回 (各 30%)、発音テストを 2 回 (各 5%) します。
 - ・ テストは、幼少期、大学生生活、卒業後の生活をテーマに、クラスメートとペアになって会話するものです。
- 評価は、次の項目について行います。

1. 流暢さ
2. 文法 (複雑さと正確さ)
3. 語彙
4. 発音
5. コミュニケーション能力 (会話管理スキル)

しかし、これは成績をつけるためのものではありません。テストをすることによって皆さんの理解の定着を知るためのものです。いっしょに楽しく英語を学びましょう！

コース名： 米英における歌と社会 Songs and Society in the U.S. and Britain	時間：木 4 レベル：上級 CEFR B2 Advanced	期間：13 週間 場所：iCoToBa
---	--	----------------------------

担当者：Edgar Wright POPE (エドガーライト ポープ)

コースの特徴：

歌詞を読みながら歌曲を聴き、歌とその社会的・歴史的背景についてディスカッションを行うことで英語力を鍛えたい学生のためのクラスです。1960年代以降のアメリカとイギリスのフォーク・ソングとポピュラー・ソングに焦点を当てます。歌手やソングライターの経歴や個人的な関心、歌曲が作られた時の社会的状況などという文脈を考えながら歌について議論することによって、学生は知識と会話能力を発展させます。また、歌詞を学ぶことによって語彙の知識と文法の理解も上昇します。

毎回のクラスで教師は歌曲の背景と文脈を説明し、歌詞のプリントを配った上で歌曲の音源を聴かせます。その後フリーディスカッションを行います。学期の最後の数回では各学生が自分で選んだ歌曲について発表し、発表の後みんなでディスカッションを行います。

内容：

- 第 1 回：フォークとロックンロールの対話 “It Ain’t Me Babe”
- 第 2 回：イギリスのフォーク・リバイバル “Willie O’Winsbury”
- 第 3 回：アメリカのフォーク・リバイバル “500 Miles”
- 第 4 回：変身する民謡 “Scarborough Fair”
- 第 5 回：アメリカのフォーク・ロック “Mr. Tambourine Man”
- 第 6 回：カリフォルニアのヒッピー運動 “Cactus Tree”
- 第 7 回：反戦運動 (1) “Where Have All the Flowers Gone”
- 第 8 回：反戦運動 (2) “Blowin’ in the Wind”
- 第 9 回：1970年代のシンガー・ソングライター(1) “California”
- 第 10 回：1970年代のシンガー・ソングライター(2) “Fire and Rain”
- 第 11 回：学生の発表
- 第 12 回：学生の発表
- 第 13 回：学生の発表

This class is for students who would like to improve their English skills by listening to songs, studying their lyrics, and discussing songs and their social and historical backgrounds. The focus will be on folk and popular songs of the U.S. and Britain from the 1960s onward. Students will develop knowledge and conversation skills by discussing songs in relation to the personal histories and concerns of singers and songwriters, as well as the social and historical context of songs. They will also expand their knowledge of vocabulary and grammar through close attention to lyrics.

In each class the instructor will explain the background of a song, give students transcriptions of lyrics, and play recordings of songs. This will be followed by free discussion. In the final weeks of the class, students will choose songs themselves and give short presentations about the songs they have chosen, which will be followed by discussion.

どんな人に合うか？

英語で話せる幅を広くしたい人、使える英単語を増やしたい人、
英語圏に留学する予定のある人、留学などで得た英語力を維持したい人

コース名： TOEIC Clinic: English Enhancement Course TOEIC 対策:英語力強化講座	時間：月 4	期間：13 週間
	レベル：全レベル All Levels	場所：G104

担当者：福田 薫（ふくだ かおる）

コースの特徴：

英語スキルのみならず、現代人としての基礎的素養も身に付けられるよう、トピックは 21 世紀を生きる者が考えるべき問題やそれらに関連する世界各国・地域での事例を取り上げます。

トピックごとに、音読、長文読解、英作文、ディクテーション、ディスカッション等の様々な語学演習を適宜実施し、英語 4 技能を伸ばします。

各回の授業内容は受講者のニーズ等によって変更・調整する可能性があります。

内容：

- 1) The UK: Immigration and Nationalism
- 2) Colonialism
- 3) Colonialism
- 4) Postcolonialism
- 5) Postcolonialism
- 6) Neocolonialism
- 7) Neocolonialism
- 8) Jamaica: Slavery and Identity
- 9) Jamaica: Slavery and Identity
- 10) Nigeria: Ethnic Conflict and Cultural Expression
- 11) Nigeria: Ethnic Conflict and Cultural Expression
- 12) The Philippines: Imperialism and Exploitation
- 13) The Philippines: Imperialism and Exploitation

講師から

英語 4 技能の向上を目指します。その付随的な結果として TOEIC 等資格試験のスコア向上も目指します。

随時、課題(予習・事前準備等)を課すことがあります。

教材は教員が用意します。

〈参考〉

Global Perspectives in the English-speaking World: Past and Present

グローバル・マインドへの道：英語圏の歴史と文化（Kusaka, JA/Elam, Jesse/Dax, Thomas 著、松柏社）

<p>コース名： 留学前準備講座（仏） 留学準備 + 会話練習 <i>Préparation au séjour universitaire à l'étranger et pratique de la conversation</i></p>	<p>時間：火 5 レベル：初中級～中級 CEFR A2-B1</p>	<p>期間：13 週間（前期のみ） 場所：G201</p>		
<p>担当者：田所 シルヴィ</p>				
<p><u>内容：</u></p> <table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <ol style="list-style-type: none"> 1. コースの紹介、参加者の紹介、参加者のレベル評価 2. 口語／日常会話の特徴 3. 自己紹介／趣味について話す 3. フランス到着／交通機関の利用 4. 買い物 5. 食べ物 6. 問題を説明する／助けを求める 7. 提案する／招待する／待ち合わせをする ／承諾する／断る 8. 人との出会い 9. 旅行の手配 10. 会話練習 11. 会話練習 12. 会話練習 13. 会話練習 </td> <td style="vertical-align: top; padding-left: 20px;"> <ol style="list-style-type: none"> 1. Présentation du cours, présentation des participants, évaluation du niveau des participants 2. Les particularités de la langue orale / familière 3. Se présenter / dire ce qu'on aime faire 3. L'arrivée en France / l'utilisation des transports 4. Faire les courses 5. La nourriture 6. Expliquer un problème / demander de l'aide 7. Proposer / inviter / se donner rendez-vous /accepter / refuser 8. Rencontrer des gens 9. Organiser un voyage 10. Pratique de la conversation 11. Pratique de la conversation 12. Pratique de la conversation 13. Pratique de la conversation </td> </tr> </table>			<ol style="list-style-type: none"> 1. コースの紹介、参加者の紹介、参加者のレベル評価 2. 口語／日常会話の特徴 3. 自己紹介／趣味について話す 3. フランス到着／交通機関の利用 4. 買い物 5. 食べ物 6. 問題を説明する／助けを求める 7. 提案する／招待する／待ち合わせをする ／承諾する／断る 8. 人との出会い 9. 旅行の手配 10. 会話練習 11. 会話練習 12. 会話練習 13. 会話練習 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Présentation du cours, présentation des participants, évaluation du niveau des participants 2. Les particularités de la langue orale / familière 3. Se présenter / dire ce qu'on aime faire 3. L'arrivée en France / l'utilisation des transports 4. Faire les courses 5. La nourriture 6. Expliquer un problème / demander de l'aide 7. Proposer / inviter / se donner rendez-vous /accepter / refuser 8. Rencontrer des gens 9. Organiser un voyage 10. Pratique de la conversation 11. Pratique de la conversation 12. Pratique de la conversation 13. Pratique de la conversation
<ol style="list-style-type: none"> 1. コースの紹介、参加者の紹介、参加者のレベル評価 2. 口語／日常会話の特徴 3. 自己紹介／趣味について話す 3. フランス到着／交通機関の利用 4. 買い物 5. 食べ物 6. 問題を説明する／助けを求める 7. 提案する／招待する／待ち合わせをする ／承諾する／断る 8. 人との出会い 9. 旅行の手配 10. 会話練習 11. 会話練習 12. 会話練習 13. 会話練習 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Présentation du cours, présentation des participants, évaluation du niveau des participants 2. Les particularités de la langue orale / familière 3. Se présenter / dire ce qu'on aime faire 3. L'arrivée en France / l'utilisation des transports 4. Faire les courses 5. La nourriture 6. Expliquer un problème / demander de l'aide 7. Proposer / inviter / se donner rendez-vous /accepter / refuser 8. Rencontrer des gens 9. Organiser un voyage 10. Pratique de la conversation 11. Pratique de la conversation 12. Pratique de la conversation 13. Pratique de la conversation 			
<p><u>どんな人に合うか？</u> 留学前（主に 2 年前期～3 年前期）の学生向けの講座です。 授業中、フランス語で積極的に会話しましょう。</p>				

コース名： DELE B1 の準備をしよう！ ¡Listos para el DELE B1!	時間：木 4	期間：前期 6 週間 後期 7 週間
	レベル：初中級～中級 CEFR A2-B1	場所：CroCuS

担当者：LLOVET FERRER Marc (ユベット ファレ マルク)

コースの特徴：

DELE スペイン語検定試験は、世界中で広く認定されている外国語としてのスペイン語能力に関する検定試験で、スペイン語学習者にとってとても重要な試験です。

授業では、5月または11月に行われる DELE スペイン語検定試験で A2 または B1 合格を目指し、読解、会話、聴解の練習をします。

DELE 試験には 4 つのスキルがあります。

- ・読解力・聴解・ライティング・スピーキング

授業では毎週、スペイン語の復習と上達のための演習を行います。自宅で取り組むための 2 つのスキルを宿題として出します。DELE 受験後は、口頭表現と語彙の上達に重点を置いていきます。

授業はスペイン語で行われます

内容：

El examen DELE es una prueba de dominio del español como lengua extranjera ampliamente reconocido en todo el mundo y es un examen muy importante para los estudiantes de español.

En clase, practicaremos las destrezas de lectura, conversación y comprensión oral con el objetivo de aprobar el A2 o B1 en los exámenes DELE de mayo o no

El examen DELE consta de cuatro destrezas:

- Comprensión lectora.
- Comprensión auditiva.
- Expresión escrita.
- Expresión oral.

Se realizarán ejercicios semanales en clase para repasar y mejorar el uso del español. Los alumnos recibirán dos destrezas como deberes para trabajar en casa cada semana.

Después de realizar el DELE, nos centraremos en la mejora de la expresión oral y el vocabulario.

Las clases se realizarán en español.

講師から

前期 6 回、後期 7 回のコースです。

前期：4 月 16 日, 23 日, 5 月 7 日, 14 日, 21 日 (受講者と相談して決める)

後期：10 月 15 日～

DELE 合格を目指して一緒にがんばりましょう。

コース名： 留学前準備講座（独） Vorbereitung auf das Auslandsstudium	時間：月 5 レベル：初中級 CEFR A2	期間：13 週間（前期のみ） 場所：G102
---	------------------------------	---------------------------

担当者：Martin NIER（マーティン ニアス）

コースの特徴：

●外国への留学前に、語学の勉強及び、その国での生活への準備をする。現地での生活に即した語学や文化の学習をする。また、外国での学習形態や方法の違いについても学ぶ。

コミュニケーションメソッドやインターアクティブラーニングなどの方法についても説明する。

●カフェやレストラン、買い物など場面に応じた実践的な語学の学習を繰り返し、実際に現地で使える外国語を身につける。

SIM カードの入手方法や銀行口座の開設の仕方、レンタカーの借り方、チップの渡し方などのすぐに使える情報の提供。

今後、外国で仕事を探す際の助けになるような授業を行なう。

●外国語のスマートフォンアプリやインターネットリソースなどのメディアやデジタル素材を活用しながら、明日から使えるような実践的な授業を展開する。

内容：

第 1 回：自己紹介及び教科書についての説明

第 2 回：挨拶の仕方

第 3 回：日付の説明

第 4 回：人へのたずね方について学ぶ

第 5 回：時間の表し方について

第 6 回：食事や住まいについて

第 7 回：方向や場所の言い方

第 8 回：使い方をたずねる

第 9 回：簡単なゲーム

第 10 回：ドイツでの典型的な習慣

第 11 回：ドイツの音楽を聴く

第 12 回：スマートフォンアプリを使った学習

第 13 回：まとめ

Das Ziel dieses Kurses ist die Studenten sowohl in verbaler als auch in paraverbaler, nonverbaler und extraverbaler Methodik auf ihren Auslandsaufenthalt vorzubereiten. Dazu soll erstmalig Motivationsarbeit geleistet werden und die Freude auf eine fremde Kultur geweckt werden. Das Bewusstsein der eigenen Kultur und Gewohnheiten wird den Klischees und einer realitätsnäheren Perspektive oder Metamessage gegenübergestellt. Informationsfunktionen sowie Beziehungsfunktionen als auch Ausdrucks- und Appellfunktionen werden von den Studenten selbstständig erarbeitet.

Ebenso fehlen nicht praktische Informationen zu SIM, Bank oder Führerschein, als auch kurze Portraits der europäischen Nachbarländer.

どんな人に合うか？

ドイツ語圏に留学する予定のある人、留学などで身につけた語学力を維持したい人
留学は決まっていないが、留学で使う語学を勉強したい人

コース名： DELE BI の準備をしよう！ ¡Listos para el DELE BI!	時間：木 3	期間：前期 6 週間 後期 7 週間
	レベル：初中級～中級 CEFR A2-B1	場所：iCoToBa

担当者：LLOVET FERRER Marc (ユベット ファレ マルク)

コースの特徴：

DELE スペイン語検定試験は、世界中で広く認定されている外国語としてのスペイン語能力に関する検定試験で、スペイン語学習者にとってとても重要な試験です。

授業では、5月または11月に行われる DELE スペイン語検定試験で A2 または B1 合格を目指し、読解、会話、聴解の練習をします。

DELE 試験には 4 つのスキルがあります。

- 読解力
- 聴解
- ライティング
- スピーキング

授業では毎週、スペイン語の復習と上達のための演習を行います。自宅で取り組むための 2 つのスキルを宿題として出します。DELE 受験後は、口頭表現と語彙の上達に重点を置いていきます。

授業はスペイン語で行われます

内容：

El examen DELE es una prueba de dominio del español como lengua extranjera ampliamente reconocido en todo el mundo y es un examen muy importante para los estudiantes de español. En clase, practicaremos las destrezas de lectura, conversación y comprensión oral con el objetivo de aprobar el A2 o B1 en los exámenes DELE de mayo o no

El examen DELE consta de cuatro destrezas:

- Comprensión lectora.
- Comprensión auditiva.
- Expresión escrita.
- Expresión oral.

Se realizarán ejercicios semanales en clase para repasar y mejorar el uso del español. Los alumnos recibirán dos destrezas como deberes para trabajar en casa cada semana.

Después de realizar el DELE, nos centraremos en la mejora de la expresión oral y el vocabulario. Las clases se realizarán en español.

講師から

前期 6 回、後期 7 回のコースです。

前期：4 月 16 日, 23 日, 5 月 7 日, 14 日, 21 日, (受講者と相談)

後期：10 月 15, 22, 29 日, 11 月 5, 12, 19, 26 日

DELE 合格を目指して一緒にがんばりましょう。

コース名： CAPLE（ポルトガルの検定試験）に 挑戦しよう！ Vamos prestar o CAPLE!	時間：水 4	期間：15 週間（前後期合 わせて）
	レベル：初中級 CEFR A2	場所：G201

担当者：SUENAGA Eunice（スエナガ エウニセ）

コースの特徴：

CAPLE ポルトガル語検定試験は、ポルトガルのリスボン大学文学部、外国語としてのポルトガル語検定センター本部(CAPLE)が実施する国際的検定試験で、世界中で広く認定され、ポルトガル語学習者にとってとても重要な検定試験です。京都ポルトガル語検定試験センターでは CAPLE の指示に従って毎年秋（11 月頃）に検定試験を実施しています。授業では、CAPLE ポルトガル語検定試験において A2（準初級）に合格できることを目指して、読解、会話、聴き取りの練習をしましょう。

内容：

Os exames do Centro de Avaliação de Português Língua Estrangeira, da Faculdade de Letras da Universidade de Lisboa (CAPLE), avaliam e certificam as competências escritas e orais em português como língua estrangeira (PLE), e são reconhecidos por várias instituições nacionais e estrangeiras. Assim sendo, são exames importantes para aqueles que estudam o português como língua estrangeira. O Centro de Exame de Proficiência em Português de Quioto realiza os exames todos os anos, em outono (geralmente em novembro), seguindo as orientações do CAPLE. Neste curso, vamos praticar a leitura, conversação e compreensão auditiva para passar no nível A2 (Certificado Inicial de Português Língua Estrangeira) do exame do CAPLE.

講師から

前・後期あわせて 15 週間のコースです。
 前期は 5 月 13 日(水)から開始です。
 検定試験合格を目指して一緒にがんばりましょう。

コース名： ブラジルのポルトガル語検定 Celpe-Bras を知ろう！ Conhecendo o exame de proficiência em português do Brasil – Celpe-Bras	時間：水 4	期間：5 週間（前後期合わせて）
	レベル：中級 CEFR B1	場所：G201

担当者：（ジラス ハダマ パトリシア）

コースの特徴：

Celpe-Bras は外国語としてのポルトガル語の能力をブラジル政府が公式に認定する証明書です。

この試験は、コミュニケーションが求められる様々な場面での口頭および筆記での理解力と表現力（会話力・文章力）を検証しながら、ポルトガル語を母語としない人の語学力を評価および認定するものです。

この検定対策講座は B1（中級）レベル以上の学生を対象としています。まず、Celpe-Bras の試験の仕組み、評価基準、出題の特徴が説明され、本試験が求める言語理解力と表現力（会話力・文章力）を効果的に身につけるための学習法を立てていきます。授業を通じて、学生は、過去の試験問題を参照してつくられた課題を通じて、テキストジャンルの分析、視聴覚資料の理解力、オーラルでのコミュニケーション実践についての指導を受けます。さらに、この講座は自習の能力を向上させ、受講者が試験に向けて継続的な準備を行うための個別の学習計画を立てる力を身につけさせます。

内容：

第 1 回：Celpe-Bras を理解する

内容：

Celpe-Bras の紹介（目的、重要性、学術界および実務界での認知度）。試験の一般的な構成、試験官が用いる評価基準、過去の試験での問題例の分析。

実践的アクティビティ：過去問の読解と分析（要求された談話ジャンルの特定、筆記問題のそれぞれの種類に求められている言語的・談話的特徴についての議論）

効果的な自習の進め方：

試験の筆記試験問題の批判的分析のためのオリエンテーション（コミュニケーションの目的、対象者、求められるテキストジャンルの特定に焦点を当てる）。書かれたもの構造の原則、出題で提示されたテーマに関わる社会文化的側面についての考察についても扱う。

第 2 回：文章作成

内容：試験の筆記問題で頻出のテキストジャンルの分析。構造、テーマの展開、一貫性を含む文章作成の各段階の設定。コミュニケーションの目的、対話者、言語使用の状況を考慮しながら、出題で提案された文脈に適合する文章作成。

アクティビティ：過去問のテキスト類型の分析（求められたテキスト類型の特定に焦点をあてる）

効果的な自習の進め方：学生が自分自身でポルトガル語で文章を書く練習をするためのオリエンテーション（作成したポルトガル語文チェックのためのデジタルツールと、与えられたテーマに適合する文章の作成を補助するプラットフォームの活用）

第 3 回：効果的なリスニング力の向上

内容：

Celpe-Bras のリスニングの問題で使用される、情報動画、レポート、インタビューその他複数のジャンルからなる視聴覚資料の種類を紹介。テーマ、主要な論点、関連情報を特定するための効果的なリスニング力向上方法の分析。理解力とその後の文章作成の手助けとなるノートテイキング技術の紹介。

アクティビティ：

文章の作成に必要な主要な論点と重要な情報の特定に焦点を当てた、視聴覚教材のリスニング

効果的な自習の進め方：動画、ポッドキャスト、ブラジルのジャーナリズムに関連するコンテンツなどのデジタルリソースを通じてポルトガル語に触れる方法のオリエンテーション。学生の言語レベルに合った教材の選

択方法や、リスニング練習のルーティンを作り出す方法のオリエンテーション。

第 4 回：口述試験でのやりとり

内容：

Celpe-Bras の口述試験の構成を説明（受験者と試験官の間のやりとりを構成する段階の説明を含む）。口頭でやりとりする際の戦略を分析（回答の作り方と広げ方、意見の維持、やりとりをつづけることを促進する会話資源の利用）

アクティビティ：

試験形式に沿った口述試験の模擬試験の実施（視覚的またはテキスト的な刺激に基づく問いに答える練習）。提案されたテーマについてのディスカッション（議論の流暢さと明瞭さ、コミュニケーションの文脈への適応させる力の育成に焦点をあてる）

効果的な自習の進め方：

自習において口頭で表現する力を育成するための実践に関するオリエンテーション。自己評価のための音声録音、発音と流暢性を向上させるシャドーイング技術、口頭での交流を可能にするデジタルツールの活用などの学習方法の紹介。

第 5 回：Celpe-Bras へ向けた各自の学習計画

内容：

講座を通じて扱われた効果的な準備の方法を振り返る（Celpe-Bras で評価される言語スキルの確認）。会話や文章作成において学生に頻繁に見られた間違えの分析と、言語能力および談話構成能力を向上させるための指導。試験準備のための自習計画作成のオリエンテーション。

アクティビティ：

試験の部分的な模擬試験を実施（筆記及び口頭での理解力や文章力・会話力の出題に沿ったアクティビティを含む）。受講者が自身のパフォーマンスを分析し、強みや改善すべき点を特定する、自己評価プロセスの力を育成する。

効果的な自習の進め方：

Celpe-Bras に向けた自身の準備計画を作成（講師の指導のもと、受講者各自が学習目標を設定し、適切な教材を選び、自分のニーズや習熟度目標に合った言語学習計画をたてる。計画には次が含まれる：学習目標の設定、資料や教材の選定、体系的かつ自律的な学習習慣の計画。

講師から

Celpe-Bras に向けた自身の準備計画を作成（講師の指導のもと、受講者各自が学習目標を設定し、適切な教材を選び、自分のニーズや習熟度目標に合った言語学習計画をたてる。計画には次が含まれる：学習目標の設定、資料や教材の選定、体系的かつ自律的な学習習慣の計画。